

沖縄女子短期大学と岐阜女子大学における遠隔教育の実践について

橋詰恵雄*¹ 久世 均*¹ 佐藤 正明*¹ 後田紀子*¹ 後藤 忠彦*¹

＜概要＞岐阜女子大学と沖縄女子短期大学は平成21年2月に姉妹校提携を結び、沖縄からの編入生などの多くの学生がテレビ会議システム及び岐阜女子大学e-Learningシステムを利用した遠隔教育による授業を受講している。沖縄の学生は社会人として働きながら、小学校教諭1種免許、幼稚園教諭1種免許などの取得をめざし、基本的には土曜日、日曜日の岐阜女子大学と沖縄女子短期大学を結んだテレビ会議システムを使用して受講している。岐阜女子大学では、会社の都合などによって止むを得ず欠席された場合などに対応するため、授業後2週間は、岐阜女子大学e-Learningシステムを使用して自宅から受講できるようにしている。

今回の研究においては、これまでの沖縄女子短期大学と岐阜女子大学における遠隔教育の実践結果をまとめ、その経過報告を行なう。

＜キーワード＞遠隔教育、教育実践、e-Learning

1. はじめに

岐阜女子大学と沖縄女子短期大学は平成21年2月に姉妹校提携を結び、沖縄女子短期大学からの編入生などの多くの学生が、社会人として働きながら、小学校教諭1種免許、幼稚園教諭1種免許の取得等を目指して、テレビ会議システム及びや岐阜女子大学e-Learningシステムを利用した遠隔教育による授業を受講している。

今回の研究においては、これまでの沖縄女子短期大学と岐阜女子大学における遠隔教育の実践結果をまとめ、その経過報告を行なう。

2. 遠隔教育の実践結果

平成21年度は沖縄女子短期大学からの編入生8名およびその他の課程履修生20名が遠隔教育による教職課程の授業を受講した。本年、平成22年度の新編入生の15名を含む23名の編入生およびその他の課程履修生20名が遠隔教育の教職課程を現在受講している。

沖縄編入生は基本的には土曜日・日曜日などの休日に、岐阜女子大学と沖縄女子短期大学とを結んだテレビ会議システムによるリアルタイムの授業を受講し、質疑応答を行なっている。また、編入生以外の課程履修生にはe-Learningシステムのみでの受講者が多い。

図4の岐阜女子遠隔教育システムにあるように、本学ではこの授業の映像を撮影すると同時にe-Learningシステムのストリーミングサーバーに登録しており、講義終了後すぐに自宅の

パソコンなどから、e-LearningシステムのWebページにアクセスして講義ビデオを視聴できるものとしている。

学校や会社などで働きながら休日に受講している編入生が、勤務先などの都合により欠席した場合などに対処するため、欠席した場合には、その後の2週間以内にe-Learningシステムによって講義ビデオを視聴し、視聴報告書を提出することとした。図1は提出された視聴報告書の一例である。その報告書の内容は①授業ムービーの視聴について、視聴日、視聴時間、感想を述べなさい。②本日の講義で理解が難しかったと思うのはどのような点ですか。③本日の講義でよく理解できたと思うのはどのような点ですか。④その他の感想。の4つであり、講義ビデオの視聴を確実にを行ったことを確認するための簡単な内容とした。また、授業内に提示される課題の提出については、他の受講者と同様に速やかに提出することとした。

図2は授業別課題レポート提出状況で、授業欠席者が講義ビデオを視聴し、視聴報告書を提出したかを確認できる。また、受講者名をクリックすると図3の学生別課題レポート提出状況が表示され、その学生のこれまでの提出履歴などを確認できる。

これまで、沖縄の編入生がテレビ会議システムを使用した授業を欠席することは少なく、e-Learningシステムのみで受講した例は少なかった。しかし、図2のダウンロード欄に、授業に出席した学生にも・の印がついているので、

*1 HASHIZUME, yasuo: KUZE, hitoshi: SATO, masaaki: USHIRODA, noriko: GOTO, tadahiko: 岐阜女子大学 e-mail=hasizume@gijodai.ac.jp

現在、沖縄女子短期大学と岐阜女子大学にお

[illegible]

図2 授業別課題レポート提出状況

岐阜女子大学 Gifu Ladies' College 視察報告書			
姓 名	保育内容(盲動)		
授業日	6月	8日	担当教員名
学生番号			氏 名
1) 授業ムービーの視聴について、視聴日、視聴時間、感想を述べなさい。 視聴日 6月19日(土) 視聴時間 14時～18時半 (感想) 森先生の講義では、学生の意見をとても大切にされているのが大変よく分かりました。一方的ではなく、学生同士で話し合いの場を持ったり、意見を聞くことでいろいろな考えが聞け、より内容が深まるように感じました。			
2) 本日の講義で理解が難しかったと思うのはどのような点ですか。 4歳児のようまぎのビデオを視聴して、私だったらどのようにして子どもの心をほぐすか考えをするのが考えながら見ていました。以前動機していた幼稚園でも「遊ぶの好きじゃない」と言う女の子がいたのですが、どのように関わったらいいかすごく考えさせられました。保育者の声かけがどのように子どもたちに影響するのか、子どもの発達に沿って教員の工夫を図る必要があると思いました。			
3) 本日の講義でよく理解できたと思うのはどのような点ですか。 私は現在、特別支援学級の情緒・自尊意識を伸ばして頂いているので、発達障害と言葉の内容でははいろい考えさせられました。私が受け持つ自閉症の男の子も同じ言葉を繰り返して使っているのが、相手の表情や声の調子で相手の気持ちを読み取るのができます。また、発する言葉は少ないですが言葉一つ一つに感情や個性を感じたりすることから、言葉の魅力ははかり知れないなと感じました。			
4) その他の感想 6日(日)、視察参加のため欠席した分の視察報告書を提出させて頂きました。 森先生には、私達に心労はないかとお気づかいして下さいと感謝する限りです。また、講義でも楽しんで下さり、ありがとうございました。去年、半年間で私が幼稚園で勤務していたので、保育内容(言葉)を興味深く受講することができました。現在はいた			

圖 1 e-Learning 視聽報告書

[illegible]

図3 学生別課題レポート提出状況

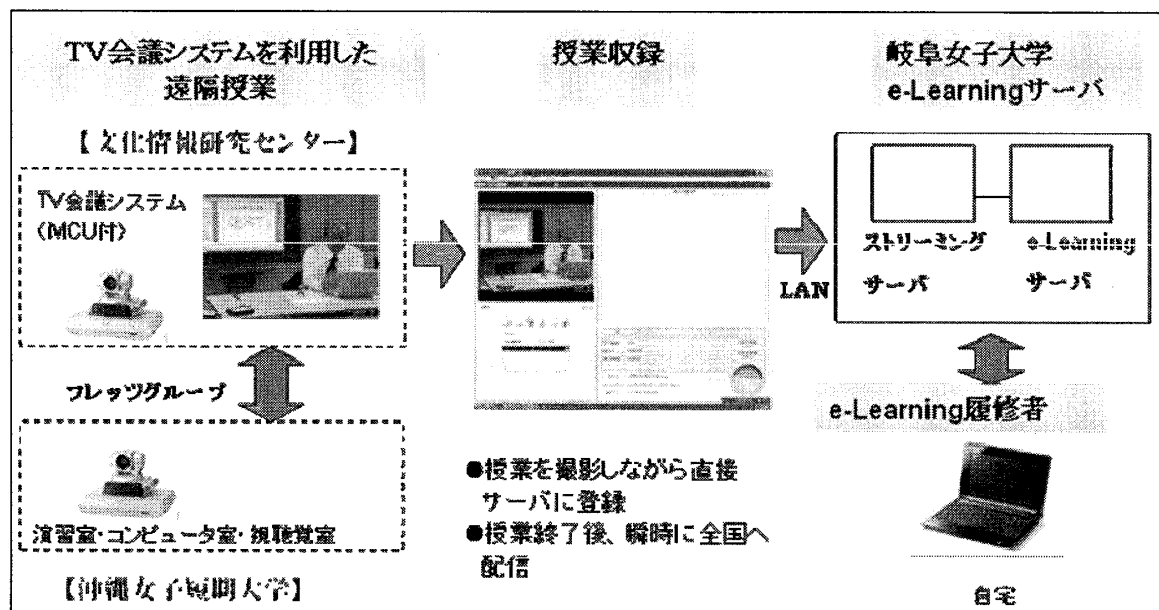


図4 岐阜女子大学遠隔教育システム